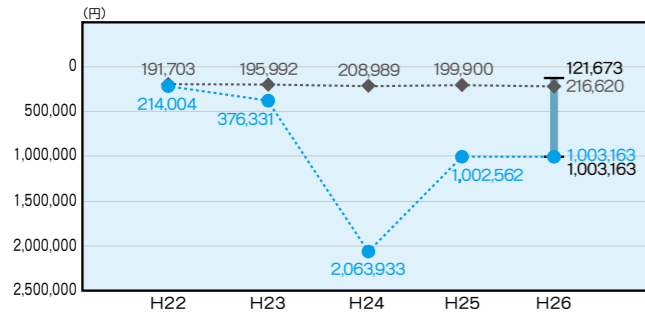


市町村財政比較分析表

平成26年度*普通会計決算

人件費・物件費などの状況

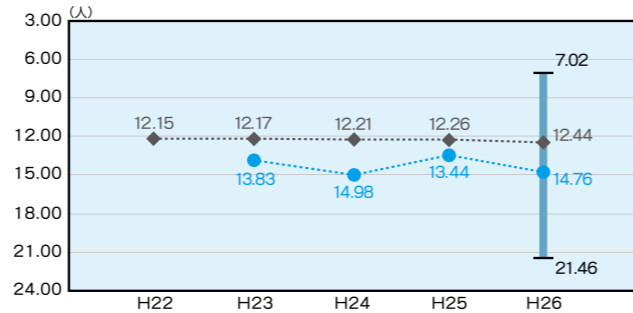
人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [1,003,163円]



H26 類似団体内順位 91/91
全国平均 119,984
福島県平均 281,629

定員管理の状況

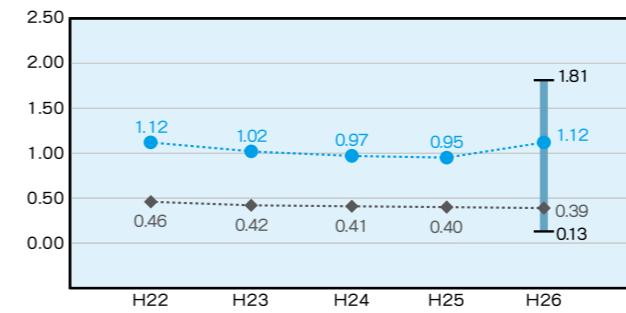
人口千人当たり職員数 [14.76人]



H26 類似団体内順位 72/91
全国平均 6.96
福島県平均 7.57

財政力

財政力指数 [1.12]



H26 類似団体内順位 3/91
全国平均 0.49
福島県平均 0.44

福島県広野町

- 人口 5148人 (H27.1.1現在)
- 面積 58.69 km² (H27.1.1時点公表値)
- 標準財政規模 32億8764万6千円
- 歳入総額 128億 226万8千円
- 歳出総額 114億 264万8千円
- 実質収支 6億3587万8千円

● 広野町の値 ◆ 類似団体内平均値
 I 類似団体内の最大値および最小値

分析欄

財政力指数

広野火力発電所6号機に係る固定資産税大規模償却資産分の増収により、指数は大きく上昇し、3年ぶりに3ヶ年平均の財政力指数は1を上回った。指数は類似団体に比べ大幅に上回っているものの、大規模償却資産については大きく減少する見込みにあり、段階的に減少する見込みである。現在、東日本大震災および原発事故からの復旧・復興に多額の資金が必要となっていることから、復興計画に沿った施策を重点的に執行しつつ、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図っていく。

経常収支比率

物件費や補助費の増加により経常経費の一般財源の総額は3.7%増加したものの、広野火力発電所6号機に係る固定資産税の大幅な増収により前年比35.9ポイント比率が減少した。今後、固定資産税は毎年大きく減少することが予想され、比率は増加していくことが見込まれるが、すべての事務事業の優先度を厳しく点検し、優先度の低い事業については、計画的に廃止・縮小を進め、経常経費の削減に努める。

ラスパイレス指数

福島県人事委員会勧告に基づき給与改正を実施した。ラスパイレス指数が類似団体の平均よりも高くなっている要因の一つには、国家公務員の職員構成と比較する職員数が少なく、経験年数の区分による平均給料月額の変動が大きいことが考えられる。

実質公債費比率

実質公債費比率は、広野火力発電所6号機に係る固定資産税が大幅に増加したことから、単年度比率が前年度比4.5ポイント、3ヶ年平均で4.8ポイント減となってい

る。今後は、固定資産税の減少に伴い、復興関連事業のために新規地方債の借入により元利償還金の額の上昇が予想され、実質的には11~13%台で推移する見込みであるが、事業の緊急性・必要性を的確に見極め、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

将来負担比率

将来負担比率については、福島県原子力発電所立地地域振興基金の繰り上げ償還による地方債現在高の減少に加え、広野火力発電所6号機による固定資産税の増収分を財源とした財政調整基金への積み立てによる充当可能基金が大幅に増加したことから、将来負担額よりも充当可能財源等が上回る結果となった。今後、復旧・復興事業の推進による基金の取り崩しによる比率の上昇が見込まれるため、新規事業の実施については地方債借入の抑制など総点検を図り、財政の健全化を図る。

人口千人当たり職員数

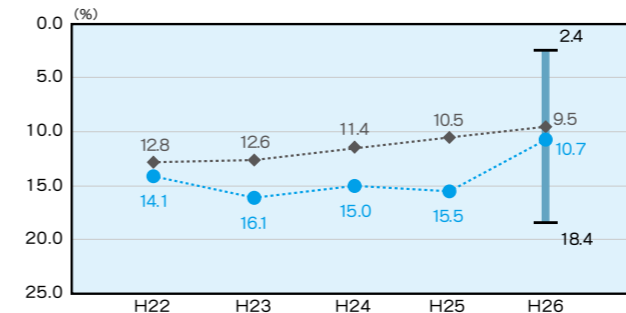
人口千人当たり職員数が前年度より増加している要因として、東日本大震災および原子力発電所事故からの復旧・復興に対応するため、採用職員を増員したことがあげられる。また、現在も他の地方公共団体から人的支援を受けている状況にあり、定員管理としての採用抑制は難しい。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額

人口1人当たり人件費・物件費等決算額が、類似団体に比べ大きく上回っているのは、昨年同様、原発事故に伴う除染対策事業および東日本大震災に伴う尿塵芥処理事業が主な要因になっている。これらの特殊要因を除いた決算額が類似団体平均を上回ることのないよう、事業の選別化・行政コストの削減を図り、財政の健全化に努める。

公債費負担の状況

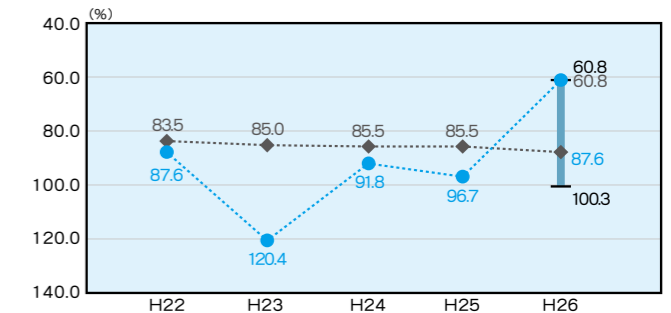
実質公債費比率 [10.7%]



H26 類似団体内順位 58/91
全国平均 8.0
福島県平均 8.6

財政構造の弾力性

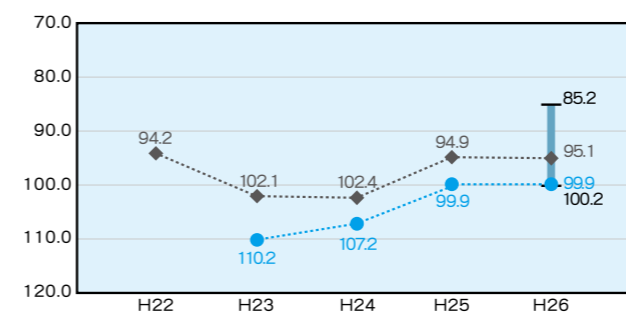
経常収支比率 [60.8%]



H26 類似団体内順位 1/91
全国平均 91.3
福島県平均 86.1

給与水準 (国との比較)

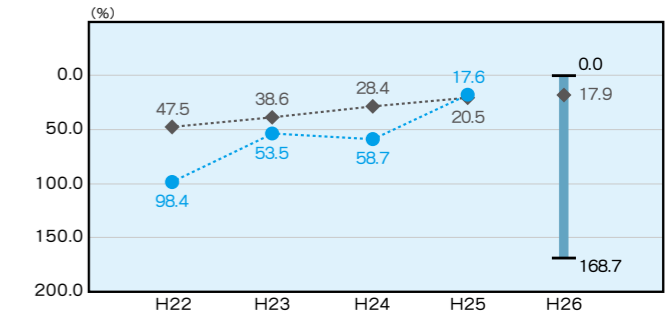
ラスパイレス指数 [99.9]



H26 類似団体内順位 90/91
全国平均 98.7
福島県平均 95.8

将来負担の状況

将来負担比率 [-%]



H26 類似団体内順位 1/91
全国平均 45.8
福島県平均 14.1

*普通会計 … 一般会計と特別会計 (国民健康保険事業や下水道事業など受益者負担のある事業会計) とを併せてこう呼んでいる。